

自治体名	北九州市		自治体コード: 401005	
事業名	北九州市少子化対策強化事業		対象経費支出 予定額 ※(注)1	700,700 円
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日			
地域の实情と課題 (これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述) ※(注)2	<p>北九州市では「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」に基づき、乳児から若者、育児中の方などを対象に、保健・医療・福祉・教育をはじめ、雇用・住宅・生活環境等の幅広い施策を展開し、総合的に子育てしやすいまちづくりを進める中で、「結婚・妊娠・出産を希望する方への支援」を一つの柱に位置付け、結婚したい人の希望を叶えられる仕組みづくりを進めている。</p> <p>本市における、令和元年の婚姻件数は4,626件、婚姻率が4.9と前年より増加しているものの、その増加は僅かであり、引き続き対策を講じる必要がある。(参考:平成30年 婚姻件数4,533件、婚姻率4.8)</p> <p>また、「北九州市子ども・子育て支援に関する市民アンケート」(平成30年度)では、18歳以上40歳未満の独身者の69.8%は「結婚したい」との意向があるが、約8割が婚活イベント等への参加はしたことがない状況であった。一方で、独身している主な理由として「適当な相手にまだ巡り合わない」「異性と出会う場や、交際する機会がない」があげられている。</p> <p>少子化が急速に進む中、結婚に向けた新たな一歩を踏み出すためには、婚活に対する知識の増加と、意識の醸成を図り、出会いの機会の創出と共に、婚活に踏み出す一歩を支援するセミナー等に取り組むことが必要である。</p>			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」において、子どもを中心としたすべての市民を対象に、下記の5つの目標を掲げ、15の施策を総合的に推進することとしている。</p> <p>目標1 安心して子どもを産み育てられるまちをつくる(母子保健の充実、母子医療体制の維持・強化)</p> <p>目標2 子どもや若者が健やかに成長するまちをつくる (乳児・幼児期の教育や保育の充実、青少年の非行防止や自立・立ち直りの支援など)</p> <p>目標3 配慮を要する子どもや家庭をしっかりと支えるまちをつくる(児童虐待への対応、障害のある子どもへの支援など)</p> <p>目標4 子育ての喜び・楽しさを得られるまちをつくる (子育てを応援する体制づくり、子育てと仕事との両立に向けた環境づくりなど)</p> <p>目標5 子どもが安全安心に暮らせるまちをつくる(子どもの安全を守る環境整備)</p> <p>本事業については、目標4内「施策(14)子育てと仕事との両立に向けた環境づくり」における「結婚・妊娠・出産を希望する方への支援」に位置付けている。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標※(注)4	<p>「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」においては、各施策に係る成果指標を設定しているが、プラン全体に係る数値目標は設定していないため、少子化対策全体のKPIとして下記のとおり設定する。</p> <p>・子育てしやすいまちと感じる市民(子育て世代)の割合:R6年度90%以上</p>			
参考指標 ※(注)5	直近の実績		備考(統計時点等)	
	合計特殊出生率	1.52	令和元年	
	出生率	7.0	令和元年	
	婚姻件数	4,626件	令和元年	
	婚姻率	4.9	令和元年	
事業内容	1 重点支援事業		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	2 優良事例の横展開支援事業		対象経費 支出予定額	700,700 円
	(1) 結婚に対する取組		対象経費 支出予定額	700,700 円
	個別事業名	未来の家庭を築く男女の育成事業	対象経費 支出予定額	700,700 円
	(2) 結婚・妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		対象経費 支出予定額	0 円
	個別事業名		対象経費 支出予定額	円
	3 結婚新生活支援事業		対象経費 支出予定額	円
個別事業名				
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6	無			